

災害・オウム対策調査特別委員会情報連絡

令和2年1月27日

報告事項件名	頁
(1) 災害協定の締結について・・・・・・・・・・・・・・・・	2
(2) シェイクアウト訓練の実施について・・・・・・・・	3
(3) 令和2年度各種訓練の日程等について・・・・・・・・	4
(4) 臨時災害FM訓練の実施結果について・・・・・・・・	6

(危機管理部)

災害・オウム対策調査特別委員会情報連絡

令和2年1月27日

件名	災害協定の締結について
所管部課名	危機管理部災害対策課
内容	<p>下記のとおり、「災害時における輸送業務等に関する協定」を締結したので報告する。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 締結先 株式会社IKEDAコーポレーション 所在地：足立区保塚町6番17号</p> <p>2 締結日 令和元年11月22日（金）</p> <p>3 協定内容 （1）応急対策を行うために必要な人員及び要配慮者（高齢者、障がい者等の災害時に何らかの配慮が必要な者）等の輸送業務 （2）応急対策を行うために必要な物資の輸送業務 （3）災害の状況及び災害情報の収集</p>
問題点 今後の方針	協定締結後は、足立区総合防災訓練への参加等を通じて、日頃から連携強化を図っていく。

災害・オウム対策調査特別委員会情報連絡

令和2年1月27日

件名	シェイクアウト訓練の実施について												
所管部課名	危機管理部災害対策課、防災力強化担当課												
内容	東日本大震災の発生日である3月11日にあわせて、下記のとおりシェイクアウト訓練を実施する。												
	<p style="text-align: center;">記</p> <p>1 目的 「自らの安全は自らが守る」自助防災意識の向上と、震災の風化防止に向けて、家庭や職場、学校等で防災対策について話し合う機会とする。</p> <p>2 日時 令和2年3月11日（水） 午前9時30分から1分間</p> <p>3 対象 (1) 保育園、幼稚園、小学校、中学校、高校、大学 (2) 第二次（福祉）避難所、災害時協定締結事業者等 (3) 区役所各所属 ※ 参考 前回実施日時：平成31年3月11日（月）午前9時30分 訓練参加者数：69,514人</p> <p>4 訓練内容</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;"></th> <th style="width: 45%;">足立区各所属</th> <th style="width: 40%;">その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開始前</td> <td colspan="2">地域防災無線設置施設：訓練開始の一斉放送</td> </tr> <tr> <td>9時30分</td> <td colspan="2">3つの安全行動「姿勢を低く」「頭を守り」「揺れが収まるまでじっとする」を1分間行う。</td> </tr> <tr> <td>訓練後（5分間）</td> <td>身の回りの安全や、各施設・所属での初動対応等の防災対策について再確認する。</td> <td>家庭や職場、学校等で防災対策について話し合う。</td> </tr> </tbody> </table> <p>5 訓練実施状況の確認 危機管理部職員が、本庁舎内各部の実施状況を確認する。</p>			足立区各所属	その他	開始前	地域防災無線設置施設：訓練開始の一斉放送		9時30分	3つの安全行動「姿勢を低く」「頭を守り」「揺れが収まるまでじっとする」を1分間行う。		訓練後（5分間）	身の回りの安全や、各施設・所属での初動対応等の防災対策について再確認する。
	足立区各所属	その他											
開始前	地域防災無線設置施設：訓練開始の一斉放送												
9時30分	3つの安全行動「姿勢を低く」「頭を守り」「揺れが収まるまでじっとする」を1分間行う。												
訓練後（5分間）	身の回りの安全や、各施設・所属での初動対応等の防災対策について再確認する。	家庭や職場、学校等で防災対策について話し合う。											
問題点 今後の方針	「自らの安全は自らが守る」防災意識の向上と、家庭や職場等で防災対策について話し合う機会となるよう、広く参加を働きかけていく。												

災害・オウム対策調査特別委員会情報連絡

令和2年1月27日

件名	令和2年度各種訓練の日程等について
所管部課名	危機管理部災害対策課、防災力強化担当課
内容	<p>1 総合水防訓練</p> <p>(1) 日時 令和2年5月16日(土) 午前9時から11時(予定)</p> <p>(2) 場所 荒川右岸大川町緑地(足立区千住大川町32番地先)</p> <p>(3) 訓練内容 足立区、区内消防署及び消防団等との合同訓練 ※ 東京消防庁では、全庁で東京オリンピック・パラリンピック前後期間中に警戒活動等を予定している。そのため、訓練内容詳細については、実施規模を含めて今後担当消防署と調整していく。</p> <p>2 緊急災害対策本部訓練及び管理職員・一般職員参集訓練</p> <p>(1) 日時 令和2年9月11日(金) ※ 例年、9月第一週の金曜日に実施していたが、パラリンピック期間中のため、第二週に変更して実施する。</p> <p>(2) 対象者 ア 緊急災害対策本部訓練 緊急災害対策本部指定職員(約450名) イ 参集訓練 管理職員・一般職員(約500名)</p> <p>(3) 内容案 ア 緊急災害対策本部の設置及び初動対応訓練 イ 管理職員及び一般職員による参集訓練</p> <p>3 足立区総合防災訓練</p> <p>(1) 日時 令和2年11月8日(日) 午前8時30分から正午まで</p> <p>(2) 普及啓発会場 都立舎人公園</p> <p>(3) 普及啓発会場以外の訓練会場 第一次・第二次避難所、緊急医療救護所、区本庁舎等</p> <p>(4) 内容案 ア 各部の部別行動計画に基づく実践的な訓練 イ 防災関係機関や災害協定締結事業所等との連携訓練 ウ 区民に対する防災意識の高揚</p>

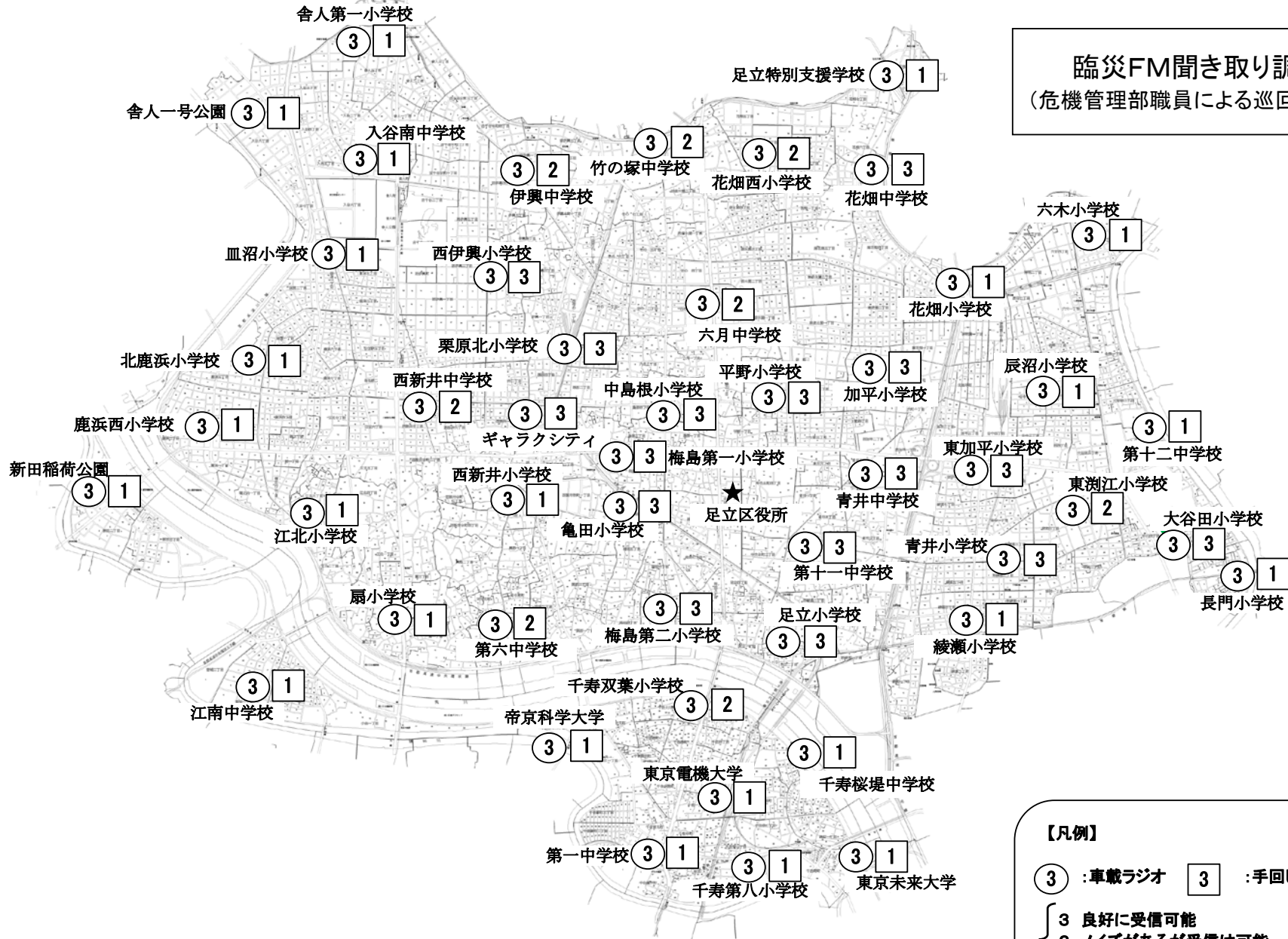
	<p>エ 災害対策本部を立ち上げ横断的な情報集約及び対応訓練 オ 水害対応訓練及び水防普及啓発の拡充</p>
<p>問題点 今後の方針</p>	<p>1 前例踏襲ではなく、実践的で身のある訓練になるよう検討していく。 2 台風19号の対応を踏まえ、今後、風水害時に区として万全の体制が取れるよう、職員の対応訓練実施について検討していく。</p>

災害・オウム対策調査特別委員会情報連絡

令和2年1月27日

件名	臨時災害FM訓練の実施結果について
所管部課名	危機管理部災害対策課
内容	<p>臨時災害FM訓練を実施したため下記のとおり報告する。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 訓練概要</p> <p>(1) 実施日時 : 令和元年12月15日(日) 午前9時から正午</p> <p>(2) 放送内容 : 訓練を実施している旨の文言を繰り返し放送</p> <p>(3) 周波数 : 76.1MHz (メガヘルツ)</p> <p>(4) 聞こえ調査 : 危機管理部職員による巡回調査 区職員による自宅等での調査 等</p> <p>2 訓練結果</p> <p>(1) 聞こえ調査 (「別添資料」参照)</p> <p>ア 車載ラジオ 区内全域で聞こえは良好で、北は越谷市の武蔵野線沿線、南は台東区上野付近まで聞き取ることができた。</p> <p>イ 手回し式充電ラジオ (避難所備蓄品) 概ね法定電界エリア (※) 内で聞き取りが可能であった。</p> <p>※ 電波の出力 (10ワット) やアンテナ等により事前に想定する受信可能エリア (足立区役所本庁舎から半径約1.3kmの範囲)</p> <p>ウ 聞き取りができない場合の主な理由</p> <p>(ア) 送信元 (区役所本庁舎) からの距離</p> <p>(イ) 建造物による遮蔽 (建物、高架、高速道路、鉄橋、送電線等)</p> <p>(ウ) 受信機器の性能</p> <p>(2) 臨時災害FM局の開設、運用訓練</p> <p>ア 災害時の情報発信担当である政策経営部職員とともに開設、運用</p> <p>イ 生放送、録音放送両方を実施</p>
問題点 今後の方針	訓練を踏まえ、実際の運用方法を更に検討するとともに、避難所備蓄のラジオなどについても見直しを行う。

臨災FM聞き取り調査結果
(危機管理部職員による巡回調査48箇所)



【凡例】

3 (circle) : 車載ラジオ 3 (square) : 手回し式充電ラジオ

{

3 良好に受信可能

2 ノイズがあるが受信は可能

1 聞き取り不能・受信不能

★: 発信元(足立区役所)